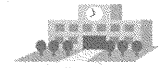


閉校を惜しんで 常磐小学校、西芦別小学校、野花南小学校 閉校式典



今年度で閉校となる、常磐小学校、西芦別小学校、野花南小学校の3校で閉校式典が開催されました。

閉校にあたり、各学校の閉校記念事業協賛会が中心となり、記念誌の作成や記念碑の建立など準備が進められてきました。

式典には、長い間、たくさんの子どもたちが通った小学校に児童や父母、卒業生など多くの方々が参列し、長い歴史と伝統を持つ学び舎との別れを惜しんでいました。

来年度からは、常磐小学校が芦別小学校へ、西芦別小学校と野花南小学校が上芦別小学校へ統合となります。

式典などのようす

- 10月26日(土) 常磐小学校閉校式典
- 11月10日(日) 野花南小学校閉校式典
- 11月24日(日) 西芦別小学校閉校式典



常磐小学校閉校式典



西芦別小学校閉校式典



西芦別小学校閉校記念誌



常磐小学校閉校記念碑除幕式



野花南小学校の児童



野花南小学校閉校式典

★★★児童生徒の活躍を紹介します★★★

第34回全空知中学校英語暗唱大会に参加しました。



この大会は、英語教育の振興・国際感覚の養成を目的に毎年開催されており、今年度は10月17日（木）に滝川市で開催され、芦別中学校から2名、啓成中学校から2名の生徒が参加しました。

大会は、英文を暗唱し発音や表現力を競うもので、教科書から好きな題材を選び英語を披露するものです。

参加した生徒は、緊張感に包まれた中にも、堂々たる態度でしっかりした発音と表現力豊かな素晴らしい発表を行いました。



科学の甲子園ジュニア北海道大会に参加しました。



10月20日（日）に岩見沢市で開催された「科学の甲子園ジュニア北海道大会」に芦別中学校から2チーム、啓成中学校から1チームが参加しました。

この大会は、今年度から初めて北海道で開催され、科学の楽しさ、面白さを知り、科学の裾野を広げ、探究心や創造性に優れた人材を育成することを目的に創設されているものであります。

大会は1チーム3名で構成され、筆記試験（100分間）を3名で協力しながら、問題を解き、科学の知識・技能を競い合いました。



どさんこ★子ども空知地区会議（北地区）に参加しました。



子どもたちが、いじめのない明るい学校づくりに向けた取組について交流し、自らいじめの問題について考え、より良い人間関係づくりを実現するための取組等を広く発信することを目的に、10月26日（土）に滝川市で開催され、野花南小学校の児童会、啓成中学校の生徒会から各2名の児童生徒が参加しました。

会議に先立ち、「いじめ・ネットトラブル根絶！」メッセージコンクールの表彰式が行われ、野花南小学校4年生 中村 陽（ひなた）さんの標語作品が、2年連続で最優秀賞として表彰されました。

中村陽さんの
標語作品

いじめゼロ！ するな、させるな、見のがすな！



会議では、グループごとに「ネットいじめ等を防ぐために自分たちができること」について自分たちの考えを自由に述べ、出された意見をまとめたものを発表し交流しました。

参加者は、より良い人間関係づくりを実現するための意識の共有を図りました。

今後、本市では、この活動を広げていくために、「芦別市仲間づくり子ども会議」を開催します。

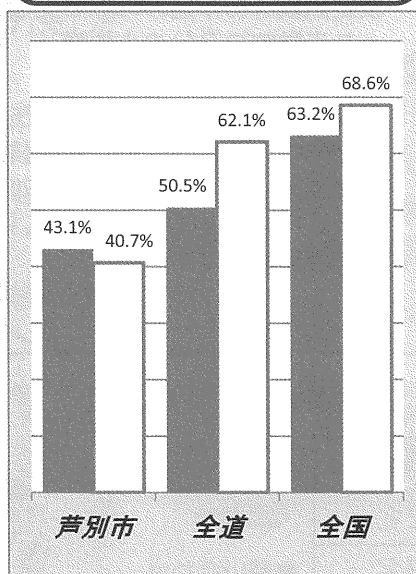
芦別市の子どもたちの学習・生活習慣は？

平成25年度全国学力・学習状況調査において、児童生徒に対して「学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等」に関する調査を実施しました。

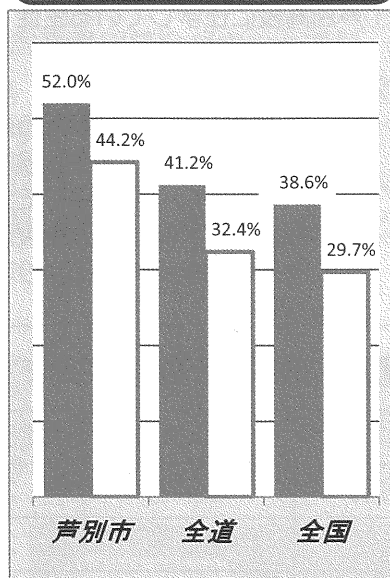
その調査における学習時間や基本的な生活習慣について、本市の児童生徒と全国、全道の児童生徒とのデータを比較してみました。

■ 小学校第6学年
□ 中学校第3学年

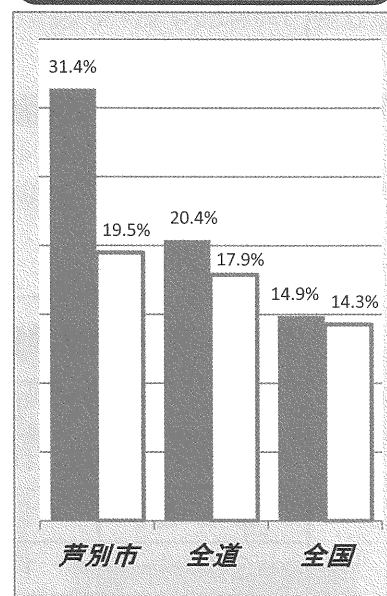
学校の授業以外に1日
(月～金)
1時間以上勉強する



1日3時間以上テレビや
DVDなどを見る



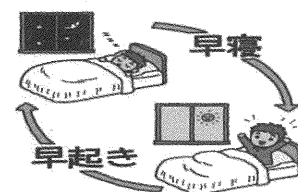
1日3時間以上ゲーム
をする



調査の結果から、本市の子どもたちの学習習慣については、1日の家庭学習の時間が少なく生活習慣ではテレビやゲームの時間が多いことなどが明らかになっています。

家庭は、子どもたちにとって愛情に包まれた心のよりどころであり、望ましい習慣やルールを身に付ける場があります。

学力の向上に大切なこととして、家庭でよい生活習慣を身に付けること、つまり生活のリズムを整えた生活を心がけることが大変重要です。



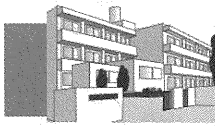
子どもの生活リズムを整えましょう。
(早寝・早起き・朝ごはん)

家庭でのルールや目安を決め、しっかりと守るよう子どもと約束しましょう。

学校での出来事の話聞き、励まし、ほめて自信を持たせましょう。

子どもと夢や目標について語り合しましょう。

子どもたちが夢や目標を実現できるように、市民みんなで支えていきましょう。



芦別高校に対する支援策

本市では、芦別高校への進学者確保と保護者負担の軽減を図るための支援策として助成金を交付する「北海道芦別高等学校修学費助成条例」を制定し、平成25年4月1日から実施しています。

	助成の要件	助成の内容
通学費助成	以下の要件を全て満たしている方 ①芦別高校に在学している生徒であること ②自宅から学校までの通学距離が片道6km以上あること ③公共交通機関の通学定期券を利用して通学していること	・通学定期券購入費の全額 ただし、他の制度による通学費補助金などを受けている場合は、その額を控除した額を助成金として交付します。
検定試験等受験料助成	以下の要件を全て満たしている方 ①芦別高校に在学している生徒であること ②芦別高校が募集又は推奨し、かつ申込みの取りまとめを行う各種資格取得試験、各種能力検定各種模擬試験などを受験した生徒であること（試験当日に欠席した場合は助成の対象になりません）	・検定試験等の申込みの際に支払った受験料の2分の1の額 ただし、級別の検定試験で在学期間中に同じ級を複数回受験する場合は2回までを助成の対象とします。（模擬試験については回数制限はありません）

芦別高等学校修学費助成の利用申請の状況です。(平成25年10月31日現在)

	生徒数	通学費助成	検定試験等助成
1年生	108名	37名	22名
2年生	115名	28名	22名
3年生	143名	36名	39名
合計	366名	101名	83名




 ●問い合わせ
 芦別市教育委員会学務課総務係
 電話 0124-22-2387

放課後学習支援ボランティアを募集しています！

本市では、子どもたちの学力向上を目的として、子どもたちの自主的な学び場とする、「放課後学習事業」の準備を進めています。



この事業は、放課後学習支援ボランティアとなっただき、放課後の1時間程度、子どもたちの自主学習をご支援・ご指導いただく内容です。

市内に教員経験者の方などいらっしゃいましたら、ぜひ、放課後の子どもたちの自主学習を支援していただきたく募集をしています。

興味・関心のある方は、学務課学校教育係までお電話等にてご連絡お待ちしております。

保護者・地域・教育関係者の皆さんへ

この広報紙は、芦別市の教育の現状や課題、さまざまな政策や取組などを広く市民の皆さんに知っていただき、情報を共有化するものです。

子どもたちの「生きる力」の向上に関するご意見を「郵送」「ファックス」「電子メール」(様式自由)にてお寄せください。

【送付先】〒075-0011 芦別市北1条東2丁目4番地 芦別市教育委員会学務課学校教育係
【電話】0124-22-2641 【ファックス】0124-22-3172 【電子メール】gakumu@city.ashibetsu.hokkaido.jp